

# 若者の思い届く社会を

成人式 各地で宣伝・対話

## 9条改悪反対が多数

埼玉

埼玉県の日本民主青年同盟は12日と13日、さいたま市、入間市、宮代町などの成人式会場近くで、新成人にシールアンケートを行いました。

13日の、さいたま市のさいたまスーパードリーナ前での宣伝では、日本の将来に「希望が持てない」と答えた人が「持てる」と答えた人を上回り、秘密保護法と憲法9条改定について、半数以上の人が「反対」にシール

を貼りました。

秘密保護法に「反対」にシールを貼った大學生の男性は「先輩から治安維持法のような法律だと聞いたから」と話しました。

船戸厚志さん(21)は「戦争は嫌だし、武器は持たない方がいいと思う」と話し、憲法9条改定に「反対」にシールを貼りました。

## 「消費税増税反対です」

千葉

民主青年同盟千葉県中部地区委員会と日本共産党中部地区委員会、千葉市議団は13日、千葉市内の成人式会場前で、社会や政治についてのアンケート調査と若者の雇用実態や社会の関心についてのシール投票呼びかけました。

宣伝には青年ら8人と、党千葉市議団などから6人が参加し、秘密保護法撤廃、高校・大学の無償化、世界一高い学費の軽減と給付制奨学金の実現などを訴えました。

新成人12人がアンケートに答えました。中央区在住の介護施設で働く江口智望(20)さん(20)は「給



アンケートに答える成人を迎えた若者=13日、千葉市

料を高くしてほしい。年金、介護などの社会保障を良くしてほしい。消費税増税は反対。景気も良くならない」と語りました。

12、13両日、船橋、市川、松戸、柏、佐倉、香取、茂原の各市などでも宣伝が行われました。

## 「平和でこそ」

前橋

前橋市では12日、各団体が成人式会場前で宣伝をしました。

前橋原水協は18人が参加。富山弘毅事務局次長の「お気遣い、心をこめて人類と地球を守る署名にご協力ください」との呼びかけに1

95人が核廃絶署名に応じました。新婦人前橋支部が併せて行った

手の男性は「日本は核3原則を持っていて。人々の生活や命がなくなる核兵器はよくない」ときっぱり述べました。

民主同盟群馬県委員会は、秘密保護法のシール投票と署名を行いました。原発なくす前橋連絡会は、ニュースを配りながら「原発ゼロへ」と訴えました。

党前橋地区委員会は、酒井宏明県議と前橋市議団が「政治を一緒にかえましょう」と呼びかけました。

## 「投票行つた」

横浜

日本共産党と日本民主青年同盟の各神奈川県支部は13日、横浜市の成人式会場最寄り(JR新横浜駅前(港北区))で宣伝に取り組みました。

党市議団の白井正子、古谷靖彦の各議員と大山奈々子県議候補(同区)、党県委員会の細野若枝副委員長、民青県委員会の増田あゆみ委員長らが参加。新成人へ「ブラック企業を規制できるのは、企業・団体献金を受け取らない日本共産党だけ」「みなさんの思いが届く政治、社会をいっしょにつくろう」と呼びかけました。

戸塚区の新成人の男性(20)は「政治に関心はなかったけど、20歳になって意識が変わり、投票にも行きました。自分の意見を大事にして、周りに伝えられるおとなになりたい」と話しました。

## 「給料上がれ」

甲府

甲府市では12日、成人式会場の総合市民会館前で、日本共産党の小越智子県議と甲府市議団、新婦人甲府支部、民主同盟県委員会がそれぞれ新成人にお祝いの言葉を述べながら、核兵器を廃絶しながら、核兵器を規制できるのは、企業・団体献金を受け取らない日本共産党だけ「みなさんの思いが届く政治、社会をいっしょにつくろう」と呼びかけました。

人式会場の総合市民会館前で、日本共産党の小越智子県議と甲府市議団、新婦人甲府支部、民主同盟県委員会がそれぞれ新成人にお祝いの言葉を述べながら、核兵器を廃絶しながら、核兵器を規制できるのは、企業・団体献金を受け取らない日本共産党だけ「みなさんの思いが届く政治、社会をいっしょにつくろう」と呼びかけました。

2年生の女性「甲府市には「山梨は福祉が遅れていると聞いているので、将来は障害児教育の分野で頑張りたい」と話しました。

甲府市では12日、成人式会場の総合市民会館前で、日本共産党の小越智子県議と甲府市議団、新婦人甲府支部、民主同盟県委員会がそれぞれ新成人にお祝いの言葉を述べながら、核兵器を廃絶しながら、核兵器を規制できるのは、企業・団体献金を受け取らない日本共産党だけ「みなさんの思いが届く政治、社会をいっしょにつくろう」と呼びかけました。

い。政治のことにも関心を持たなくちゃと思う」と新成人の抱負を語り、住宅設備会社で働く男性(20)「甲府市には13月には子どもが生まれる。家族3人の生活が成り立つようにならなくていい。もっと給料が上がるといい。政治にしたい。」(4月)消費税8%への増税には、職場の先輩全員が反対だと言っています」と話しました。

甲府市では12日、成人式会場の総合市民会館前で、日本共産党の小越智子県議と甲府市議団、新婦人甲府支部、民主同盟県委員会がそれぞれ新成人にお祝いの言葉を述べながら、核兵器を廃絶しながら、核兵器を規制できるのは、企業・団体献金を受け取らない日本共産党だけ「みなさんの思いが届く政治、社会をいっしょにつくろう」と呼びかけました。

甲府市では12日、成人式会場の総合市民会館前で、日本共産党の小越智子県議と甲府市議団、新婦人甲府支部、民主同盟県委員会がそれぞれ新成人にお祝いの言葉を述べながら、核兵器を廃絶しながら、核兵器を規制できるのは、企業・団体献金を受け取らない日本共産党だけ「みなさんの思いが届く政治、社会をいっしょにつくろう」と呼びかけました。